

[ 1 ]  $a$  を正の定数とし、関数  $f(x)$  を以下のように定める。

$$f(x) = \frac{\log x}{(1+x)^a} \quad (x > 0)$$

このとき、次の問いに答えよ。

(1)  $e^{\frac{1}{a}}$  と  $e^{\frac{2}{a}}$  の間に  $f'(c) = 0$  となる  $c$  が存在することを示せ。

(2)  $f'(c) = 0$  となる  $c$  はただ一つであり、関数  $f(x)$  は  $x = c$  で  
最大値をとることを示せ。

[ 2 ] 曲線  $C$  を次の方程式で定める。

$$y = \sqrt{x^2 + 4} \quad (x \geq 0)$$

$C$  上の点  $P$  を通る傾き  $-1$  の直線が  $x$  軸と交わる点の  $x$  座標を  $2t$  とする。このとき、次の問いに答えよ。

- (1) 点  $P$  の  $x$  座標、 $y$  座標を  $t$  で表せ。
- (2) 点  $P$  が  $C$  上を動いたときの  $t$  の最小値を求めよ。
- (3) 原点を  $O$  とし、線分  $OP$ 、曲線  $C$ 、 $y$  軸で囲まれる図形の面積  $S$  を  $t$  で表せ。

[ 3 ]  $x \geq 0$  で定義された連続関数  $f(x)$  に対して、関数  $g(x)$  ( $x > 0$ ) を次のように定める。

$$g(x) = \int_0^x f(t) dt \quad (0 < x < 1)$$

$$g(x) = \int_{x-1}^x f(t) dt \quad (x \geq 1)$$

このとき、次の問いに答えよ。

(1)  $x \neq 1$  における導関数  $g'(x)$  を求めよ。

(2)  $f(x) = 2\pi \cos(2\pi x)$  のとき、 $g(x)$  を求めよ。

(3) 次のような  $g(x)$  を定める  $f(x)$  を求めよ。

$$g(x) = \sin(2\pi x) + x \quad (0 < x < 1)$$

$$g(x) = 1 \quad (x \geq 1)$$

[4] 行列  $A = \begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}$  について次の問いに答えよ。ただし、 $a, b, c, d$  は実数とし、 $E = \begin{pmatrix} 1 & 0 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}$  とする。

(1)  $a + d \neq 0$  とする。  $A^2 = E$  ならば  $A = E$  または  $A = -E$  であることを示せ。

(2)  $a = d \neq 0$  とする。

(i) 行列  $A^2 + E$  は逆行列を持つことを示せ。

(ii)  $A^4 = E$  ならば  $A = E$  または  $A = -E$  であることを示せ。

[ 5 ]  $a$  を正の実数とする。曲線  $C_a$  を極方程式

$$r = 2a \cos(a - \theta)$$

によって定める。このとき、次の問いに答えよ。

- (1)  $C_a$  は円になることを示し、その中心と半径を求めよ。
- (2)  $C_a$  が直線  $y = -x$  に接するような  $a$  をすべて求めよ。

[ 6 ] 数直線上の原点に立つ人が確率  $p$  で表の出るコインを投げて、表が出れば  $+1$  進み、裏が出れば  $-1$  進むとする。その場所で再びコインを投げ、その結果に応じて  $+1$  または  $-1$  進む。これを  $n$  回繰り返した後のこの人の立つ位置を表す確率変数を  $S_n$  とする。このとき、次の問いに答えよ。

(1)  $\frac{1}{2}(S_n + n)$  は 2 項分布  $B(n, p)$  に従うことを示せ。

(2)  $p = \frac{1}{2}$  のコインを 100 回投げた後に、この人が原点から 22 以上隔たっている確率は 0.05 以下であることを示せ。

ただし、確率変数  $U$  が標準正規分布  $N(0, 1)$  に従うとき、 $P(|U| < 1.96) = 0.95$  であることは用いてよい。

(3) 未知の  $p$  を持つコインを 100 回投げた後に、この人が  $-60$  の位置にいたとする。このデータに基づいて、 $p$  の値を信頼度 95% で推定せよ。ただし、信頼区間の端点は小数点以下第 2 位まで求めよ。

[ 7 ]  $0 < a < 1$  なる  $a$  に対して 0 と 1 の列  $c_1, \dots, c_n$  を右の流れ図に従って計算する。  
 このとき、次の問いに答えよ。

(1)  $a = 0.25$  および  $a = 0.375$  のとき、  
 それぞれに対応する  $c_1, \dots, c_n$  を求めよ。

(2)  $a = 0.1$  のとき、どのような出力が  
 得られるか説明せよ。

(3)  $c_1 = 1, c_2 = 0, c_3 = 1, c_4 = 1$  を出力して終了する  $a$  を求めよ。

(4) 逆に  $c_1, \dots, c_n$  が与えられたとき、 $c_1, \dots, c_n$  を出力して終了するような  $a$  を求める BASIC プログラムを書け。ただし、 $n$  および  $c_1, \dots, c_n$  は変数  $N$  と  $C(1), \dots, C(N)$  に代入されているものとする。

